



# 2019年度 第12回朗読会

主催：図書部読書指導朗読会係

2019年12月18日(水)

司会 菊地慶(副委員長)・津田頼優(2-6)

## 温かい心の贈りもの

～朗読とハンドベルの音色～

### 次 第

オープニング      ハンドベル演奏      3年音楽選択生徒

1 開会の言葉

2 朗読 『ええたまいっちょう!』 栗原未夢(3-1)

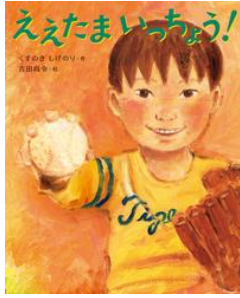
『ふくびき』

山鹿美玖(3-1)

『銀河鉄道の夜』

放送部員

3 講評 教頭先生



## 『ええたまいっちゃん!』

くすのきしげのり作 (岩崎書店)

ある日の帰り道、男の子は汚いボールを拾った。その日、学校で嫌なことがあった。男の子は、ボールを蹴飛ばす。しかし、そのときお父さんの言葉を思い出し、落とし物を交番に届ける。交番には、優しそうな若いお巡りさんがいた。…  
男の子とお巡りさんのやりとりを楽しんでください。



## 『ふくびき』

くすのきしげのり作 (小学館)

おねえちゃんと弟は、お母さんにクリスマスプレゼントをしようとする。お母さんがほしかったバッグを買いに商店街に行く。しかし、ふたりのお小遣いでは買えない。おねえちゃんは、ふくびきの券を持っていたことを思い出し、くじを引くが…。  
弟のかわいらしさ、おねえちゃんの心の葛藤、大阪のおばちゃんやおっちゃん、ふくびきのおじさんの人情を楽しんでください。

## くすのきしげのり

1961年生まれ。徳島県鳴門市在住。鳴門教育大学大学院修了。

「心豊かに生きる」をテーマに、大学在学中より始めた創作童話・絵本・詩・童謡など児童文学の創作活動と小学校の教育現場における「徳育」を中心とした教育活動を続ける。

その間、徳島県鳴門市立図書館副館長在職中には、民間との(協働)運営をはじめ、全国に先駆けた公立図書館における数々の改革や読書活動の推進に携わる。

2005年より、児童文学の創作活動と「徳育」を中心とした教育活動に加え、家庭・地域社会さらには企業におけるよりよい社会環境の創造と社会貢献のために、一人一人が一日一日を大切に、よりよく生きることについて考える『あなたの一日が世界を変える』の理念を、日本をはじめ世界へ普及するための活動を展開中。(『あなたの一日が世界を変える』の詳細については、(メッセージ)のページをご覧ください。)

2011年3月、50歳を前に退職し、4月に オフィス KUSUNOKI を設立。

児童文学作品を中心とする様々なジャンルの作品の創作活動と講演活動を本格的にスタートさせる。

(くすのきしげのりオフィシャルホームページより引用)

